

# どろんこだいすき

令和6年12月2日  
千代田区立昌平幼稚園  
園長 浅岡 寿郎

『昌平キッズ』ビオトープだより NO. 228

朝夕の寒さが日ごとに増し、木々の葉も赤く染まり、冬の足音が聞こえてくる季節となりました。子どもたちは秋の自然に触れながら、元気いっぱい遊び、季節の移ろいを肌で感じています。春に田起こしをして大切に育ててきた稲は、脱穀・粃摺りをした後に精米して、ようやく食べることができました。昌平幼稚園の園庭では、早速春に向けて新しい栽培物の準備が始まりました。



## 土となかよし

### 〈ひよこ組〉



### 〈うさぎ組〉



### 〈きりん組〉



ひよこ組は、一人ひとつの花鉢があることが嬉しく「自分のクロッカス」という気持ちをもって喜んで取り組んでいました。

うさぎ組は、いつもお世話になっている地域指導者の方に親しみを感じる気持ちが大きくなってきている様子でした。土に触れることに抵抗があった子ども、球根を植えたい気持ちから自分で土を準備して植えることができていました。

きりん組は、最後の「土となかよし」を楽しみにしている様子でした。土の量や植え方など地域指導者の方に教わったことを意識して取り組んでいました。

## 畑・栽培物

幼稚園の畑や花壇にたくさんの花や野菜の種を植えました。「昌平みんなのはたけ」にきりん組がスナップエンドウを植えて可愛い表示を立ててくれました。地域指導者の方が、日当たりがよくなるように園庭を整備してくださり、準備完了です。春になって、きれいな花々が咲き、みんなで野菜を食べるのが待ち遠しいです！



## 稲の脱穀・粃摺り

大豊作だった今年の昌平米。5歳児きりん組の子どもたちだけで全てのお米の脱穀・粃摺りをするのはとても無理！ということで、保護者の皆様に脱穀・粃摺りのお手伝いをお願いしたところ、多くの方にご協力いただきました。修了した1年生やその保護者の方々も手伝いに来てくれて、職員も含めてみんなでワイワイおしゃべりしながらの脱穀・粃摺りは、楽しい時間でもありました。一緒に作業した皆さんと共に、改めてお米一粒一粒の大切さも実感することができました。精米して計量したところ、なんと7.5合の収穫量でした！お手伝いくださった皆様、誠にありがとうございました。



## 収穫祭

### 〈収穫祭当日準備〉



コーンがポップコーンになる瞬間をみんなで見ました。子どもたちは「どうして白くなるの？」と不思議そうにしたり、はじけるポップコーンを見て大喜びしたりしていました。そして炊きあがったお米で、きりん組さんが昌平幼稚園の全員分のおにぎりを作ってくれました。田植えからずっと大切に育ててくれてありがとう！

### 〈収穫祭〉



「昌平幼稚園で育てたお米」と「農家の方が作ったお米」のおにぎりとお米を、ひよこ組・うさぎ組・きりん組のトリオのグループでいただきました。おにぎりはきりん組さんが同じグループの子たちの分を作ってくれました。「(2つのおにぎりの)味が違うよ」「美味しいね」「もっと食べたい！」などの会話をしながら、楽しい時間を過ごしていました。

## ビオトープクイズ

園庭のどこかの木に、こんな実がなっています。とってもいい匂いがします。  
なんの実でしょうか？

ヒント：寒い日のお風呂に浮かべるお家もあるかもしれません。

- ① ぐれーぶるーつ
- ② ゆず
- ③ れもん

12月6日(金)の登園時まで  
に、解答用紙をビオトープクイズ  
応募箱に入れてください。

